

令和 5 年度 第 7 回 理事会議事録

日 時：令和 5 年 10 月 11 日（水） 19：00～21:00

場 所：代表理事自宅

[出席者]

理 事：小嶺衛、立津統、末吉恒一郎、久高将臣、仲宗根美紀、金城良和、當間智史、宮里由乃
(途中参加)、比嘉俊文(途中参加)、南部路治、当真祐二、玉城すみれ、武富新太郎、平良雄司

監 事：仲西孝之、千知岩伸匡

欠 席：神谷喜一

書 記：伊良皆友香

WEB 担当：上地誠之

[審議事項]

- ・第 1 号議案 入会の承認に関する件…【資料ファイル 1、1-1】
- ・第 2 号議案 沖縄県介護実習・普及センター運営委員会委員の推薦に関する件…【資料ファイル 2、2-1】
- ・第 3 号議案 第 22 回九州ブロック介護老人保健施設大会美ら沖縄後援名義使用に関する件…【資料ファイル 3、3-1】
- ・第 4 号議案 名護市生活支援サービス協議体委員への推薦に関する件…【資料ファイル 4】
- ・第 5 号議案 高校野球 1 年大会への医療サポートに関する件…【資料ファイル 5、5-1、5-2】
- ・第 6 号議案 沖縄在宅医療推進フォーラム 2023 の後援依頼に関する件…【資料ファイル 6、6-1】
- ・第 7 号議案 第 27 回糸満市健康福祉まつり後援依頼に関する件…【資料ファイル 7】
- ・第 8 号議案 社会保険労務士法人 なか 顧問委託契約に関する件…【資料ファイル 8-1、8-2】
- ・第 9 号議案 就業規則等の作成委託について【資料ファイル 8-1、8-2】

議決に加わることの出来る理事数 15 名

出席者理事数 12 名

上記のとおり、理事及び監事の出席が確認され、代表理事小嶺衛が議長となって、本理事会は集合と Web 会議システムを併用して開催する旨宣言した。

議長小嶺衛は、参加理事末吉恒一郎、立津統、久高将臣、仲宗根美紀、當間智史、宮里由乃、玉城すみれ、武富新太郎、金城良和、南部路治、当真祐二、平良雄司、監事千知岩伸匡、仲西孝之に対し、Web 会議にて本理事会に出席する旨を説明し、Web 会議システムにより、出席者の映像と音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一同に会するのと同等に適時的確な意見表明が互いのできる状態となっている事が確認されて、議案の審議に入った。

[報告事項]

1. 会長

※月次活動報告

2. 副会長

※月次活動報告

3. 事務局

※月次活動報告

4. 地域局

※月次報告書

5. 社会職能局

※月次活動報告

6. 教育学術局

※月次活動報告

7. 各種委員会

第 1 号議案 入会の承認に関する件

提出日：令和 5 年 10 月 11 日	提出者：上地誠之		
担当局：事務局	担当部：総務部		
議案主題	入会の承認に関する件 【資料ファイル 1、1-1】		
議案内容及び提出理由	<p>【入会申請者】計 5 件 承認：5 件、 否認：0 件、保留：0 件 令和 5 年度累計：86 名 (R5. 4. 1～R5. 9. 12)</p> <p>【会員動向】令和 5 年 9 月 30 日現在 ※連絡不能者含む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在会会員数：1, 546 名、施設所属会員数：1, 428 名、自宅会員数：118 名、休会：367 名 ・会員所属施設数：312 施設 <p>【期間会員動向】令和 5 年 9 月 1 日～令和 5 年 9 月 30 日</p> <p>※当協会入力状況から検索</p> <p>異動：1 名 (県内：1 名 転入：0 名 転出：0 名) (うち再申請：0 名 否認：0 名)</p> <p>休会：3 名※休会継続含む</p> <p>退会：0 名</p> <p>復会：0 名</p>		
審議内容	1 入会の承認について		
審議結果	<p>全員一致で可決</p> <p>可：11 名</p> <p>否：0 名</p>		
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>担当局：事務局</td> <td>担当部：総務部</td> </tr> </table>	担当局：事務局	担当部：総務部
担当局：事務局	担当部：総務部		

備 考	
-----	--

第 2 号議案 沖縄県介護実習・普及センター運営委員会委員の推薦方依頼について/

沖縄県介護実習・普及センター運営委員会 福祉用具専門部会部員の推薦方依頼について

提出日：令和 5 年 10 月 10 日	提出者：末吉 聖子		
担当局：事務局	担当部：総務部		
議案主題	沖縄県介護実習・普及センター運営委員会 運営委員・福祉用具専門部会部員の推薦について 【資料ファイル 2、2-1】		
議案内容及び提出理由	<p>社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会より「沖縄県介護実習・普及センター運営委員会 委員の推薦」「沖縄県介護実習・普及センター運営委員会 福祉用具専門部会部員の推薦」について依頼文書が届いている。</p> <p>1 運営委員会委員 1名 2 福祉用具専門部会部員 1名</p> <p>1・2ともに任期は2年間：令和5年4月1日～令和7年3月31日</p> <p>例年、運営委員会委員を【小嶺衛 会員】、福祉用具専門部会部員を【立津統 会員】で就任頂いており、継続してお引き受けしていただきたいとのご連絡あり。（立津会員：就任意思あり）</p>		
審議内容	<p>1. 運営委員会委員 推薦者の選考可否について 推薦者：宮里由乃 氏</p> <p>2. 福祉用具専門部会部員 推薦者の選考可否について 推薦者：立津統 氏（継続就任の意思あり）</p>		
審議結果	<p>1. 運営委員会委員 推薦者 全員一致で可決 可：11名 否：0名</p> <p>2. 福祉用具専門部会部員 推薦者 全員一致で可決 可：11名 否：0名</p>		
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">担当局：事務局</td> <td>担当部：総務部</td> </tr> </table>	担当局：事務局	担当部：総務部
担当局：事務局	担当部：総務部		

備考	・推薦書の送付期限は、令和5年10月13日（金）まで。
----	-----------------------------

第3号議案 第22回九州ブロック介護老人保健施設大会美ら沖縄後援名義使用に関する件

提出日：令和5年10月11日	提出者：上地誠之
担当局：事務局	担当部：総務部
議案主題	第22回九州ブロック介護老人保健施設大会美ら沖縄後援名義使用に関する件 【資料ファイル3】
議案内容及び提出理由	テーマ：いちやりばちよーで一老健～在宅生活支援、私達老健の役割～ 開催目的としては「高齢者の医療保健の向上及び福祉の増進に寄与する研究等を行い、相互研鑽を図ること」としている。 主催：公益社団法人全国老人保健施設協会 開催日：2024年2月1日（木）～2月2日（金） 会場：沖縄コンベンションセンター
審議内容	1 後援名義使用の可否について
審議結果	全員一致で可決 可：11名 否：0名
	担当局：事務局 担当部：総務部
備考	名義後援依頼につきましては、市町村を始め、県内の保健医療福祉団体（計44カ所）にも依頼を行っているようです。

第4号議案 名護市生活支援サービス協議体委員への推薦に関する件

提出日：令和5年10月11日	提出者：上地誠之
----------------	----------

担当局：事務局		担当部：総務部	
議案主題	名護市生活支援サービス協議体委員への推薦に関する件 【資料ファイル4】		
議案内容及び提出理由	<p>介護や生活支援を必要とする高齢者や、一人暮らし・高齢者のみの世帯が増える中、高齢者が生きがいを持って参加できる活動がこれまで以上に必要となり、互いに支え合う多様な助け合いの活動の充実が不可欠となっています。つきましては、任期2年で年間2回程度の協議体開催を予定しております。専門的立場でご助言いただきたく、委員として1名の方を推薦いただきますようお願いいたします。</p> <p>協議体の委員候補者として、「名護市社協・高齢者福祉に関する有識者・老人クラブ連合会・民生委員」など多くの方が参加されているようです。</p> <p>委嘱予定期間：令和5年11月1日～令和7年10月31日</p> <p>※第1回目の会議は11月を予定</p> <p>※年2回程度の会議を開催予定</p> <p>推薦書提出期限：令和5年10月18日（水）</p>		
審議内容	<p>1 推薦の可否について</p> <p>2 玉城すみれ氏の推薦について 現在、北部地区で活動している玉城すみれ理事にお願いしたいと考えている。</p>		
審議結果	<p>1 推薦の可否について 全員一致にて可決 可：12名 否：0名</p> <p>2 玉城すみれ氏の推薦について 全員一致にて可決 可：12名 否：0名</p>		
	担当局：事務局	担当部：総務部	
備考	名護市で勤務している会員で、地域活動もしている会員の方が良いと考えています。		

第5号議案 高校野球1年大会への医療サポートに関する件

提出日：令和5年10月11日	提出者：當間智史
担当局：社会職能局	担当部：スポーツ事業部

議案主題	第 48 回沖縄県高等学校 1 年生大会への理学療法士医療サポート派遣【資料ファイル 5、5-1、5-2】	
議案内容及び提出理由	本件は定款第 4 条第 1 項理学療法を通じて、県民の医療・保健・福祉の増進に寄与するための事業に基づきスポーツ支援に関する事業として実施する。 11/11・12・18 の 14 試合サポート、高野連から初めて依頼。 夏季大会の 100%医療サポートからの信頼向上による依頼かもしれません。	
審議内容	1 年生大会への理学療法士医療サポート承認可否 【質問】 南部理事) 今回が初めての参加であり、今後も事業として行っていくのか。 南部理事) 派遣する理学療法士については経験があるという認識でいいか 久高事務局長) 確認事項。当初の予算からどれくらい増えそうなのか。 【回答】 當間理事) 依頼がある年・ない年があったりすることもある。依頼がある分は支援していきたい。 當間理事) はい。派遣する理学療法士については経験がある会員を派遣致します。 當間理事) トータルしても予算オーバーにはならない予定。	
審議結果	全員一致にて可決 可：12 名 否：0 名	
	担当局：社会職能局	担当部：スポーツ事業部
備考		

第 6 号議案 沖縄在宅医療推進フォーラム 2023 の後援依頼に関する件

提出日：令和 5 年 10 月 16 日	提出者：末吉聖子
担当局：事務局	担当部：総務部
議案主題	沖縄在宅医療推進フォーラム 2023 の後援依頼に関する件 【資料ファイル 6】 【資料ファイル 6-1】

<p>議案内容及び提出理由</p>	<p>在宅医療推進フォーラムでは、近年の在宅医療の充実を求める声の高まりを受け、(公財)在宅医療助成勇美記念財団および国立研究開発法人国立長寿医療研究センターが主催となり、平成17年より東京において開催されてきた。令和5年2月には、第1回沖縄在宅医療推進フォーラムが開催され、沖縄県における在宅医療の推進について貴重な議論がなされた。</p> <p>在宅医療の充実はますます重要な課題となっており、沖縄県においてもさらに在宅医療を推進すべく、県単位での在宅医療推進フォーラムの開催する運びとなった。フォーラムの趣旨をご理解いただき、当協会より後援をいただきたいとの事。</p> <p>「沖縄県在宅医療推進フォーラム2023」開催要項に「今後高齢化が進行する沖縄県において、現在から将来にわたってすべての県民が希望する場所で必要な在宅医療を受けながら生活を続けることができるよう、医療介護専門職および一般県民とともに考えていくことを目的として開催する」とある。当協会における定款第4条「県民の医療・保健・福祉の増進に寄与することを目的」と合致すると思われる。</p> <p>つきましては、後援可否について審議いただきたい。</p> <p>テーマ) 未来へ紡ぐ物語 ～全てのひとが共存できる社会へ～ 日 時：2024年2月3日(土) 9:30 開場 18:40 閉会の挨拶 会 場：沖縄県医師会3階ホール 〒901-1105 沖縄県島尻郡南風原町新川218-9 定 員：会場参加200名、オンライン参加300名 参加費：無料</p>
<p>審議内容</p>	<p>1. 名称後援の可否 可 ・ 否</p>
<p>審議結果</p>	<p>全員一致にて可決 可：12名 否：0名</p> <p>担当局：事務局 担当部：総務部</p>
<p>備 考</p>	<p>※2022年度の後援先は沖縄県・医師会・看護協会・介護支援専門員協会が後援していたようです。 チラシ作成等の都合上、令和5年10月中に回答希望あり。</p>

第7号議案 第27回糸満市健康福祉まつり 行催事の後援依頼に関する件

<p>提出日：令和5年10月16日</p>	<p>提出者：末吉聖子</p>
<p>担当局：事務局</p>	<p>担当部：総務部</p>
<p>議案主題</p>	<p>第27回糸満市健康福祉まつり 行催事の後援依頼に関する件 【資料ファイル7】</p>

<p>議案内容 及び 提出理由</p>	<p>糸満市社会福祉課内 第27回糸満市健康福祉まつり実行委員会より行催事開催に伴い、後援依頼の文書が届いております。</p> <p>目的：健康福祉まつりは、健康づくりの正しい地域の啓発や心豊かな福祉のまちづくりを推進するとともに、市民をはじめ関係機関が相互の理解と連携を深める ことにより、一人ひとりが健康で活力に満ち、心豊かに過ごせる地域づくり の推進を図ることを目的とする。</p> <p>テーマ：「市民が健やかに 心豊かで 笑顔のあふれるまち糸満」 日時：令和5年11月19日（日） 10時～16時 場所：シャボン玉石けん くくる糸満 及び 糸満市庁舎周辺 共催：糸満市 参加団体数：市役所市民健康部ほか、関係団体30団体程度 参加入場料：無料</p> <p>当協会における定款第4条（5）「内外の関連団体との連絡及び協力に関する事業」（6）「理学療法士の社会的地位の向上及び相互福祉に関する事業」に繋がっていくと思われる。 つきましては、後援可否について審議いただきたい。</p>
<p>審議内容</p>	<p>1. 名称後援の可否 可 ・ 否</p>
<p>審議結果</p>	<p>全員一致にて可決 可：12名 否：0名</p>
	<p>担当局：事務局 担当部：総務部</p>
<p>備考</p>	

第8号議案 社会保険労務士法人顧問委託契約に関する件

<p>提出日：令和5年10月17日</p>	<p>提出者：上地誠之、久高将臣</p>
<p>担当局：事務局</p>	<p>担当部：総務部</p>
<p>議案主題</p>	<p>社会保険労務士法人なか 顧問委託契約について 【資料ファイル8-1、8-2】</p>

<p>議案内容及び提出理由</p>	<p>公益事業の安定的運営のために事務員を複数名雇用している。事務員の労働環境の適正化を図るため、適宜、社会保険労務士より助言をいただきながら労働環境整備を行うことで事業運営を安定的に行いたい。社会保険労務士法人との顧問委託契約についてご検討いただきたい。</p> <p>・顧問委託手数料（会員） 10,000 円／月、相談無制限 ※会員外：5,500 円／時間</p> <p>就業規則の作成 会員 120,000 円～、会員外 180,000 円～</p> <p>「社会保険労務士法人なか」は、会計委託をおこなっている税理士法人 SOUTH POINT と取引があり情報共有ならびに相談が行いやすいことから、随意契約としたい。</p>	
<p>審議内容</p>	<p>1. 委託契約の可否 可 ・ 否</p> <p>【回答】 立津副会長）継続した契約の視野に検討した方が良いのかもしれませんが。 仲宗根理事）委託することで安心信用は得られますが、雇用されている事務員が直接に労務士へ確認作業することがあるかと思えます。それをふまえ、事務局のみならず、私を含め理事各位で事務員の対応をフォローする体制に努めていかねばと考えます。 久高事務局長）仲宗根理事がご指摘の通り、理事全員が事務員の状況を把握していただき、アドバイスや声掛けやサポートしていただけますと大変心強いです。</p> <p>2. 契約日（事務局案は令和 5 年 11 月 1 日） 可 ・ 否</p>	
<p>審議結果</p>	<p>1. 委託契約の可否 可：15 名 否：0 名</p> <p>2. 契約日（事務局案は令和 5 年 11 月 1 日） 可：15 名 否：0 名</p>	
<p>備考</p>	<p>担当局：事務局</p>	<p>担当部：総務部</p>

第9号議案 就業規則の作成委託に関する件

提出日：令和5年10月17日		提出者：上地誠之、久高将臣	
担当局：事務局		担当部：総務部	
議案主題	就業規則等の作成委託について【資料ファイル8-1、8-2】		
議案内容 及び 提出理由	<p>沖縄県や市町村からの事業等の受託に伴い、事務員業務増加のため、公益事業を安定的に運営できるよう事務員を増員している。これまで事務員への労働条件は通知書にて提示していたが、今後の事務員の労働環境の安定化を図るため、就業規則等作成を委託したい。尚、委託先は、第8号議案で顧問契約先として承認いただいた社会保険労務士法人にお願いしたい。</p> <p>就業規則新規作成（正社員） 80,000 円 就業規則（パートタイマー） 30,000 円 給与規定 25,000 円 育児・介護休暇規定 10,000 円 合計 145,000 円</p> <p>※上記は顧問委託（会員）した場合の金額 ※非会員の場合、就業規則のみで180,000円以上</p>		
審議内容	<p>1. 作成委託の可否 可 ・ 否</p> <p>【回答】 神谷理事）職員を雇用する上で、コンプライアンスも踏まえしっかりと規定を定めていく必要があります。</p>		
審議結果	<p>全員一致にて可決 可：15名 否：0名</p>		
	担当局：事務局	担当部：総務部	
備考			

公益社団法人 沖縄県理学療法士協会
 会長 小嶺 衛
 監事 仲西 孝之
 監事 千知岩 伸匡